

今後とも、JAおきなわや中部農業改良普及センター等の関係機関と連携を密にし、本市の特性を活かした農畜産業の振興に努めます。

農業農村整備については、南風原・西原地区、うるま地区、上原2期地区の県営事業を促進するとともに、うるま1期地区、うるま2期地区、うるま第3地区の市営事業の実施と、農業用水供用地域の拡大に努めます。

また、農道整備については、利用者の安全を確保するため、宮城地区における農産漁村活性化プロジェクトを推進するとともに、山城地区の団体営調査設計に着手し、危険箇所対策に努めます。

水産業振興については、漁業経営の安定化と効率化を図るため、地域水産物供給基盤整備事業及び漁業施設整備事業を実施します。

商工業については、うるま市商工会と連携し、セーフティネット保証や中小企業融資保証料補助などを活用し、商工業の振興に努めます。

企業立地については、「うるま市・金武町企業立地促進基本計画」に基づき、積極的な企業誘致活動を展開し、製造関連産業、情報通信産業及び観光・リゾート

産業の立地集積を図るとともに、地域金型人材養成事業等に取り組みます。

また、企業立地促進条例や地域総合整備資金貸付制度等を活用し、創・操業支援事業を通じて、さらなる企業誘致を展開します。

観光振興については、エイサー・闘牛などの豊かな伝統芸能や文化、世界遺産の勝連城跡、また島しょ地域などの地域資源を活用し、その魅力と地域特性を活かした観光・リゾート産業の構築を図ります。

また、市民の一体感の醸成と本市の魅力を発信するため、「うるま祭り」を開催するほか、島しょ地域の風光明媚な自然を活かした「あやはし海中ロードレース大会」や「美ら島おきなわセレクトラリー」さらには「島すば」

「リゾートウェディング」、「外国人観光客の誘客」など新たな観光プログラムを推進します。

物産振興については、本市の豊かな農畜水産物を活かした農商工連携を推進し、県内外への販路拡大を図るため、引き続き「特産品等販売・誘客促進事業」及び「うるま市産業まつり」を行います。

また、新たな観光・物産振興の取り組みとして勝連城跡周辺特産品等マーケティング事業を行い、地域活性化と観光客受入体制の強化に取り組みます。

さらに、観光・物産振興の要となる「(仮称)うるま市観光物産協会」の設立と運営の支援に取り組みます。

情報通信関連産業や製造関連産業などを重点分野とした地域雇用創造推進事業に取り組み、失業率の改善に努めるとともに、県の「みんなでグッジョブ運動」に連携し、人材育成及び雇用機会の創出に取り組みます。

また、沖縄県緊急雇用創出事業等臨時特別補助金を活用し、若年者及び中高年齢者等の失業者に対して、緊急かつ臨時的な雇用及び就業機会を創出し、生活の安定を図ります。

さらに、高齢者の雇用については、うるま市シルバー人材センターと連携し、会員の就業機会の拡充に努めます。

求職・職業相談の窓口として、本庁舎に開設している「うるま市地域職業相談室」については、新システムの導入により窓口業務の効率化が図られ地域住民へよりよいサービスが提供できるものと期待します。

中小企業の就業環境づくりについては、中小企業勤労者のための総合的福祉事業を行う「沖縄中部勤労者福祉サービスセンターゆいワーク」と連携し、福利厚生の上を図るとともに、制度の普及推進をとおして中小企業の振興に努めます。

本市・金武町・宜野座村で実施している環金武湾振興QOLプロジェクトについては、本年度が事業の最終年度であることから、これまでの取り組みを総括し、今後のあり方について検討します。



あやはし海中ロードレース大会